

指定管理者制度導入施設の管理運営実績について(平成29年度)

【様式1】

| | |
|-------|----------------------|
| 施設名 | 青島青少年自然の家 |
| 指定管理者 | 学校法人宮崎総合学院 |
| 指定期間 | 平成26年4月1日～平成31年3月31日 |
| 県所管部課 | 福祉保健部こども政策局こども家庭課 |

1 施設利用状況

| 指標 | H29 | H28 | H27 | 増減理由等 |
|----------|--|--------|--------|--|
| 利用団体数(件) | 566 | 511 | 541 | 新燃岳や硫黄山の噴火により、御池青少年自然の家の利用者が本施設に利用を変更したこともあり、平成29年度は利用団体、延利用者数ともに増加した。 |
| 延利用者数(人) | 64,064 | 62,423 | 61,451 | |
| コメント | 施設の無休化による利用団体の確保、所員の資質向上、HPを活用して広く県内外にPRすることで、利用者数の確保を図っていく。 | | | |

2 施設収支状況

(単位:千円)

| 収入 | H29 | H28 | H27 | 支出 | H29 | H28 | H27 |
|-----------|--------------------------------|---------|---------|-------|---------|---------|---------|
| 指定管理料 | 116,229 | 116,229 | 112,986 | 人件費 | 65,255 | 71,399 | 69,243 |
| 利用料金収入 | 3,579 | 4,022 | 3,836 | 光熱水費 | 12,093 | 11,187 | 11,717 |
| その他収入 | 4,369 | 4,292 | 4,343 | 外注費 | 22,524 | 22,065 | 22,316 |
| | | | | その他 | 24,255 | 19,776 | 17,766 |
| 合計(①) | 124,177 | 124,543 | 121,165 | 合計(②) | 124,127 | 124,427 | 121,042 |
| 収支差額(①-②) | 50 | 116 | 123 | | | | |
| コメント | 効果的・効率的な事業及び運営実施により、良好な決算となった。 | | | | | | |

3 管理運営状況

※下線部分は、平成29年度に新たに取組んだ内容

| 事項 | 実施内容 | |
|--------|--|---|
| 維持管理業務 | 清掃 | 日常清掃、特別清掃(年4回床洗浄・ワックス、年2回ガラス清掃等) |
| | 保守・点検 | 給湯設備維持管理(毎日)、消防用設備点検(年2回)、衛生害虫駆除(年2回)、水質検査等 |
| | 警備 | 夜間警備(毎日) |
| | 修繕 | 揚水ポンプ取替、トイレブース取替、体育室バスケットボード取替、水上アスレチック修繕 等 |
| | 備品等管理 | 備品点検・備品修繕(随時) |
| | 安全対策 | 危機管理マニュアル整備、食物アレルギー対応マニュアル整備、安全点検(随時) |
| | その他 | |
| 企画運営業務 | サービス提供体制整備 | 年中無休化、利用者アンケートの実施(毎月)、青島青少年自然の家運営協議会の開催 |
| | イベント等ソフト面充実 | 主催事業の内容の充実、ホームページの充実 |
| | 施設設備等ハード面充実 | AED設置 |
| | その他 | |
| 管理運営体制 | 職員研修の充実 | |
| コメント | 適正な管理運営が行われており、運営面の実地調査結果でも、特に指摘する事項はない。 | |

4 利用者満足度状況(利用者満足度調査、苦情・要望対応)

| 調査等方法 | 調査結果、主な苦情・要望内容 | その対応結果等 |
|-------|--------------------------|-------------------------|
| | 研修内容、職員の対応、食事については好評である。 | 職員の質的向上のための研修の一層の充実を図る。 |
| | 施設については、老朽化のため改善を望む声がある。 | 工事や修繕により改善を図っている。 |

5 総合評価

| | |
|----------|---|
| 評価コメント | 年少人口が減少する中、延利用者数は増加傾向にあり、利用者アンケートでも職員の対応の良さを評価する内容が多い。職員の資質向上とともに、目的に即した適正な管理運営がなされている。 |
| 今後の課題と対応 | 津波対策のため施設屋上に一時避難所を設置したことにより、安心安全な施設となった。なお、施設が老朽化しており、改善を図っているが、点検・整備等安全対策を今後も継続して行っていく必要がある。 |